

苦しい中でも明るく頑張ってまいります！！

コロナの影響が2年以上に渡っています。人気の観光地である金沢周辺には、宿泊施設や飲食店のお客様も多数存在しますので、お客様のLPガス消費量が減退することによって、わが社の配送料金収入も大きく減退しています。感染拡大も落ち着きつつありますが、このまま収束して観光地や飲食店に人が戻ることを祈るばかりです。

物流会社の経営にとって、もうひとつの頭の痛い問題が燃料代の高騰です。わが社は26台の配送車両を運行していますが、昨年後半からの値上がりにより、年間の燃料経費は、昨年に比べて2割（?百万円!）増加、更にウクライナ情勢や円安の進行により燃料高の深刻さは増しており、苦しい状態の長期化が予想されるどころです。

悩みは尽きませんが、いずれも私たちの力では

右：ボンベ配送車



左：バルク配送車

変えることが難しい問題ですから、配送の現場でできる事は、安定供給、安全確保の毎日の積み重ねによってお客様の信頼をしっかりと掴み、お客様のところに人が戻れば、わが社の配送も戻るようにしておくことだと思っております。

苦しい中でも明るく頑張ってまいります！！

24時間×365日 お客様が使いたい時にガスが使えるよう安定供給を守ります。